

## ～2014「冬のイルミネーション事業」～

地域の人々に人気があったが東日本大震災を機に自粛していた、「冬の風物詩」としてのイルミネーションを復活させ、冬場のにぎわいの創出に役立てた。本事業の結果、通常冬季間に減少する来街者が増加、商店街の活性化と売上の増大に寄与している。

所在地：北海道北広島市中央3-8-2  
TEL・FAX：011-373-5353  
URL：<http://kuraaku.com>  
組合員数：65名  
商店街の類型：近隣型商店街

### 商店街の概要と事業を実施した背景

北広島駅及び北広島市役所を中心に、広範囲に店舗が分散している近隣型の商店街。札幌市に隣接しているため、以前から消費の流出が見られたが、近年は郊外の大型店や札幌での消費傾向が強く、売上の低下が著しい。今回、2011年度まで実施し人気を博していたイルミネーション事業を復活させることにより、疎遠化してきた地元住民との新たなコミュニケーション機会をつくり商店街への来街者の増加につなげた。



### 実施した事業の概要

#### ①2014「冬のイルミネーション」事業

商店街中心部にある駐車場を使用し、12月20日から2月1日までの期間にイルミネーションを設置した。また、地域住民の方々に来場し興味を持ってもらうため、イルミネーションの期間中、電飾光景の絵やぬり絵のコンテストを行った。ぬり絵用紙は、商店街の各店舗、市役所、商工会の他、HPにおいてもダウンロード可能とした。イルミネーション最終日である2月1日にぬり絵コンテストの表彰式を行い、入賞者には、地元特産品を提供した。

#### ②消費者意識調査

イルミネーションの実施期間中、来場者へアンケート調査を行った。アンケート結果については、集計後、地元大学の講師に分析・評価を依頼。商店街の認知度は比較的高い等の結果もあり、今後の活性化施策等に活かすべく、勉強会にて還元した。

#### ③商店街マップの作成

商店街各個店をPRするため、各個店の位置、サービスの特徴、店主紹介に加え、災害時避難情報なども含めたMAPを作成した。

#### ④買い物帰宅支援借上タクシーの運用

買い物難民対策として、商店街店舗で買い物をした高齢者(60歳以上)や障害者を自宅までタクシーで送るサービスを実施。具体的には、商店街に拠点を設け、乗合い利用にて実施した。特に、年末のまとまった買い物が必要な時期に実施したことで、地域生活に貢献する商店街としての姿勢をアピールすることができた。



### 成果と成功の要因



住民参加型のイルミネーションを実施したことにより、地域住民の商店街への認知度向上とコミュニティ意識の醸成が図れた。合わせて、冬季間に減少する商店街の滞留人口を増やし、商店街の賑わい、売上げの増大につなげることができた。

今回の事業を成功させることができた要因として、30～40代の男性・女性会員を中心とした実行委員会を立ち上げ、事業のための打合わせ会議を開催し計画段階から若手の感性と意見を反映させたことが大きく、結果として賑わいの復活につながったものと考えている。

### 今後の取り組み

今回の事業を踏まえて、今後も実行委員会を運営し、イルミネーションを商店街の冬の風物詩・地域の魅力としていけるよう継続していく予定である。予算面においては、北広島市や観光協会との協議により、それぞれが相応の負担となる継続可能な事業としていけるよう検討する。また、地域としての力を結集するためにも、事業取組みによって新規加盟店を増やし、会費を増やすことにも力を入れていくこととしている。